

内科学〈腎・高血圧内科分野〉

担当指導医師

●本院

教授：旭 浩一

准教授：田中 文隆

助教：渡邊 収司

助教(任期付)：赤坂 祐一郎

基本方針：

腎臓・高血圧性内分泌疾患（本院病棟）の診療を、医局スタッフの一員として担当医とともに行う。その中で、病歴聴取法、診察法、病態の把握、検査法、治療法など、医師として必要な知識、態度、考え方を習得するように努める。

実習内容：

1. 担当グループとともに日常の医療行為ならびにディスカッションに参加する。
2. 2～3人の入院患者を受け持つので、回診カルテ記載、症例プレゼンテーション（入院時、総回診前）退院時サマリー記載を行う。
3. 腎エコー、腎生検、内分泌負荷検査に積極的に参加する。
4. 担当教官の入院回診に参加し、入院診療を研修する。
5. 以下の医局行事に参加する。
医局会、症例検討会、抄読会、カンファランス、関連する学術講演会や研究会など。

授業に使用する機械・器具と使用目的

なし